

NAGANO ASPEN MUSIC FESTIVAL AND SCHOOL

第34回

ながの アスペン 音楽祭

N響メンバー と仲間たちによる 室内楽コンサート

2022

9|24 sat

開演 14:00
(開場 13:15)

長野市芸術館 リサイタルホール

■チケット料金

一般 3,000円 高校生以下 1,000円

※全席指定・税込・未就学児入場不可

PROGRAM

M.ハイドン：ディヴェルティメント ハ長調 P.98 より

♪オーボエ、ヴィオラ、コントラバス

L.v.ベートーヴェン：セレナーデ ニ長調 op.8 より

♪ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ

L.v.ベートーヴェン：セレナーデ ニ長調 op.25 より

♪フルート、ヴァイオリン、ヴィオラ

J.ハイドン：ディヴェルティメント 変ロ長調

♪フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴット

F.ラハナー：九重奏曲 ヘ長調

♪フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

チケット
発売開始

6/10 fri
午前10時
から

出演



フルート
甲斐 雅之
(N響首席)



オーボエ
青山 聖樹
(N響首席)



クラリネット
伊藤 圭
(N響首席)



ホルン
丸山 勉
(元読売響首席)



ファゴット
佐藤 由起
(N響)



ヴァイオリン
大林 修子
(元N響首席)



ヴィオラ
坂口 弦太郎
(N響)



チェロ
西山 健一
(N響)



コントラバス
今野 京
(N響)

チケットのお求めは

- 店頭購入 長野市芸術館チケットセンター TEL.026-219-3191 (10:00~19:00・火曜定休)
- 電話予約 オフィス・マユ TEL.026-226-1001 (平日9:30~18:00)
長野市芸術館チケットセンター TEL.026-219-3191 (10:00~19:00・火曜定休)
- ネット予約 長野市芸術館チケットオンライン <https://www.nagano-arts.or.jp/>

オフィス・マユ
でご予約後
の入金方法

チケット代+送料414円(簡易書留)の合計金額をいずれかの方法でご入金ください。
入金確認後、チケットを郵送いたします。振込手数料はお客様にてご負担ください。
【郵便振替】口座記号・口座番号=00520-9-77326 加入者名=オフィス・マユ
【銀行振込】八十二銀行県庁内支店 普通預金 口座番号=31303 口座名=オフィス・マユ

◎駐車場(有料)には限りがございますので、ご来場はできるだけ公共交通機関をご利用ください。
◎新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。

■お申込み・お問合せ オフィス・マユ TEL.026-226-1001(平日9:30~18:00)

主催：ながのアスペン音楽祭実行委員会
【構成団体：(-)勝山音楽財団/信濃毎日新聞社】

後援：長野県吹奏楽連盟/長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会/長野県高等学校文化連盟オーケストラ専門部
企画制作：オフィス・マユ

マスタークラス

6 <高校生対象>

日時：9|25 sun (9:30~15:30)

場所：長野市芸術館 リサイタルホール

受講料：1,000円(税込)

共催：(-)長野市文化芸術振興財団(マスタークラスのみ)

◎受講希望の方は、高等学校の吹奏楽部顧問または
オフィス・マユまでお申し込みください。

【お問合せ】オフィス・マユ TEL.026-226-1001(平日9:30~18:00)

※コロナの感染拡大の影響により変更になる場合がございますのでご了承ください。

講師

フルート 甲斐 雅之	ファゴット 佐藤 由起
オーボエ 青山 聖樹	ヴァイオリン 大林 修子
クラリネット 伊藤 圭	ヴィオラ 坂口 弦太郎
クラリネット 和川 聖也	チェロ 西山 健一
ホルン 丸山 勉	コントラバス 今野 京

Profile

— 出演者プロフィール —

第34回 **ながの アスペン 音楽祭**



甲斐 雅之

Masayuki Kai (フルート)

NHK交響楽団首席フルート奏者。東京藝術大学を経て同大学院修了。オーストリア・ザルツブルクのモーツァルトウム音楽院にて研鑽を積む。藤原勢子、三村園子、峰岸壮一、金昌国、中野富雄、P.マイゼン、M.コフラー各氏に師事。第61回日本音楽コンクール入選。オーケストラ活動のみならずソロや室内楽で活躍する他、各地の音楽祭などにも参加する。東京音楽大学講師。アジアフルート連盟理事。



青山 聖樹

Satoki Aoyama (オーボエ)

NHK交響楽団首席オーボエ奏者。元フィルハーモニア・フンガリカ首席／新日本フィル首席奏者。幼児よりドイツで育つ。シュトゥットガルト音大卒業。インゴ・ゴリツキー、北島章、小島葉子各氏に師事。日本ではアンサンブルofトウキョウのソロ・オーボエ奏者として活躍する他、多数の音楽祭に出演。ソリストとしてフィルハーモニア・フンガリカ、新日本フィル、KBS交響楽団、ソフィア・フィル等と協演。アンサンブル of トウキョウ代表。武蔵野音楽大学教授。



伊藤 圭

Kei Ito (クラリネット)

NHK交響楽団首席クラリネット奏者。1977年宮城県出身。2001年東京藝術大学卒業。2004年第6回日本クラリネットコンクール第1位。2006年第74回日本音楽コンクール入選。2012年東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C パッハからコンテンポラリーへ」出演。尾高博忠「幻想曲」初演。2014年東京藝大「創造の森」において「尹 伊桑(ユン・イサン)クラリネット協奏曲」のソリストを務める。これまでにクラリネットを千石 進、日比野 裕幸、野田 祐介、山本 正治、三界 秀実、村井 祐児の各氏に師事。



和川 聖也

Seiya Wakawa (クラリネット)

千葉県出身。県立幕張総合高校を経て、東京音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科修了。東京音楽大学主催卒業演奏会、ヤマハ新人演奏会に出演。これまでにクラリネットを、中村めぐみ、伊藤圭、亀井良信、三界秀実、芳賀史徳の各氏に師事。2017年度、2018年度 東京音楽大学給費奨学生。The Narmen Clarinet Ensemble メンバー。現在は、NHK交響楽団などにエキストラとして出演。フリーランスとして活動中。2022年6月よりNHK交響楽団契約団員。 ※マスタークラス講師



丸山 勉

Tsutomu Maruyama (ホルン)

上田市出身。13歳よりホルンをはじめ、故和方寛茂、伊藤泰世の各氏に師事。武蔵野音楽大学を卒業。在学中、日本フィルハーモニー交響楽団に入団。第8回日本管打楽器コンクール・ホルン部門第1位。ジュネーブに留学。B.シュナイダー氏に師事。1990年より2000年まで、読売日本交響楽団首席ホルン奏者を務めた。世界ホルンフェスティバル等でゲストアーティストとして招かれる他、ソロ、室内楽、オーケストラ等で多くのCDをリリース。現在、ソロ、室内楽奏者として、また、日本フィルハーモニー交響楽団客演首席奏者、紀尾井ホール室内管弦楽団、つの笛集団、カスタム・ウインズ木管五重奏団などのメンバーとしても活動。ソロCD『ルネッサンス』『レゾナンス』『遙かなるエレジー』の他、カスタムウインズCD『アゴラ』、また、つの笛集団でも多数をリリース。著書では『パワーアップ吹奏楽～ホルン～』がある。武蔵野音楽大学で准教授。日本ホルン協会副会長。



佐藤 由起

Yuki Sato (ファゴット)

NHK交響楽団ファゴット奏者。桐朋学園大学卒業、シドニー大学大学院修士課程修了。これまでに、浅野高瑛、武井俊樹、吉田将、マシュー・ウィルキーの各氏に師事。大学院在学中にシドニー交響楽団契約団員として活動。PMF2006、2007、宮崎国際音楽祭、サイトウキネンオーケストラ等多数の音楽祭に参加。スイス・ツェルマット・フェスティバル招待参加。第21回日本管打楽器コンクール第2位入賞。2009年よりNHK交響楽団ファゴット奏者。桐朋学園大学音楽学部、洗足学園音楽大学非常勤講師。



大林 修子

Nobuko Obayashi (ヴァイオリン)

松本市出身。3歳より才能教育/スズキメソッドにてヴァイオリンを始める。小学6年の時、民間放送主催「子ども音楽コンクール」において全国第1位、文部大臣賞を受賞。高校2年より、徳永二男氏に師事。東京芸術大学で故田中千香士氏に師事。在学中、「第50回毎日音楽コンクール」第3位。「第26回 海外派遣コンクール」松下賞受賞。「バガニーニ国際音楽コンクール」特別賞。卒業後フリーとして活動。1989年NHK交響楽団入団。オーケストラ活動のほか、N響メンバーによる室内合奏団、アンサンブル オブ トウキョウのコンサートマスターを務めるなど、ソロ、室内楽でも活躍。2017年 NHK交響楽団より有馬賞を授与。(～21年度まで第2ヴァイオリン首席奏者。)



坂口弦太郎

Gentaro Sakaguchi (ヴィオラ)

NHK交響楽団次席代行ヴィオラ奏者。大阪府堺市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始め17歳でヴィオラに転向し、東京芸術大学音楽学部器楽科ヴィオラ専攻、同大学院音楽研究科修士課程器楽科室内楽専攻(ヴィオラとピアノの二重奏)修了。第9回日本室内楽コンクール第3位入賞。(原田恭子:pfとの二重奏)奨励賞受賞。2000年大学院在学中にNHK交響楽団に入団。オーケストラの他に「アペルト弦楽四重奏団」、高橋希とN響メンバーによる室内楽団「スペランツァ」のメンバーとして、日本全国でNHKカジュアル・クラシックコンサートや、また様々なプロオーケストラへの客演首席、TV、ラジオ出演、アーティストのサポート録音などジャンル垣根をこえて演奏活動を行い、ヴィオラの伝道師としてその魅力の啓発活動も行なっている。2014年10月マイスターミュージックよりN響メンバーによるゴールドベルグ変奏曲のCDをリリース。2016年には同レーベルより、ローゼンタール&齋藤真知亜編曲の「モーツァルト:レクイエム弦楽四重奏版」をリリースし、オーディオファイルのサイトにて優秀録音に選ばれ、各方面より注目を浴びている。



西山 健一

Kenichi Nishiyama (チェロ)

NHK交響楽団チェロ奏者。長野市出身。東京芸術大学附属音楽高等学校を経て東京芸術大学卒業。在学中にアカンサス音楽賞受賞。また芸大オーケストラとプロッコの「シエロモ」を共演。東京芸術大学大学院在学中にNHK交響楽団のオーディションに合格。2003年入団。第4回全日本ビバホルンチェロコンクール入賞。これまでに河野文昭、菊地知也、マーティン・レーアの各氏に師事。また、2005年9月より1年間アフィニス文化財団の研修生としてドイツ・ベルリンにて研鑽を積む。現在NHK交響楽団次席奏者として、また双子の弟(N響コントラバス奏者)とのデュオ「Duo Twins」やピアノトリオ「Schaffen Trio」のメンバーとして室内楽やソロなど多方面で活躍している。(新)日本大学芸術学部音楽学科、小諸高校音楽科非常勤講師。



今野 京

Takashi Konno (コントラバス)

NHK交響楽団コントラバス奏者。東京音楽大学卒業。1992年文化庁芸術家在外研修員として、ベルギー王立アントワープ音楽院に留学、フランス弓奏法の研究をする。1993年最高位で同音楽院修了後はイタリアに渡り、キジアーナ音楽院(シエナ)にてディプロマ・ディ・メリト受賞。ベルギー、オランダで活躍したのち、帰国後は古楽器演奏にも精力的で、パッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ等に参加。これまでに故・小野崎充、エティエンヌ・ジーベンス(ベルギー)、フランコ・ペトラッキ(イタリア)、フランソワ・ラバト(フランス)各氏に師事。洗足学園音楽大学非常勤講師。ザ・オペラ・バンド団長。

ながの アスペン 音楽祭 とは?

アメリカ・コロラド州アスペンで演奏家の教育を目的に開かれている音楽祭を模範に、長野市では1988年から10年間「ながのアスペンミュージックフェスティバル」が開催されました。1998年からは「ながのアスペン音楽祭」と名称を変更し、その精神を受け継いだ一般財団法人勝山音楽財団と信濃毎日新聞社からなる実行委員会が、演奏会や青少年を対象にしたマスタークラス(講習会)を開催しています。